

SKYMENU 活用授業 実践レポート

名前	諸岡 大輝	学校名	習志野市立鷺沼小学校
実施学年	小学校6年生	教科	社会科
単元名	縄文のむらから古墳のくにへ		

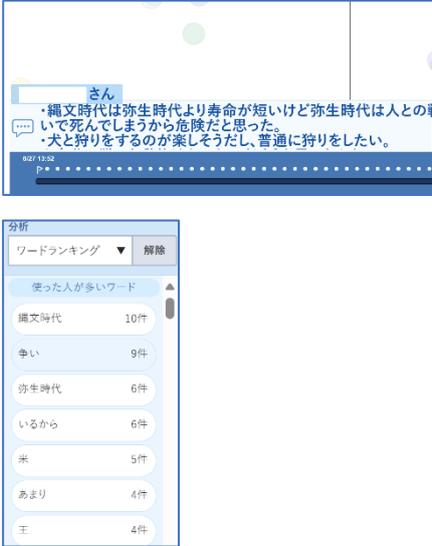
《学びを深めたいポイント》

- ・縄文時代と弥生時代の人々のくらしのそれぞれの特徴と違いについて理解を深めることが本時のねらいである。
- ・導入では、縄文時代と弥生時代の「衣・食・住」について振り返り、児童がそれぞれの時代の人々のくらしを思い出すことができるように振り返りを行う。
- ・それぞれの時代の特徴をより明確にするとともに、違いを児童が理解できるように、「自分が住むならどちらの時代がよいか」について学級全体で比較検討を行う。
- ・まず、児童一人一人が自分の立場とその理由をもつことができるように、SKYMENU の「ポジショニング」機能を用いた。
- ・それぞれの時代の特徴を長所や短所として捉えることで、自分の立場の理由を根拠とともに、熱心に主張する姿があった。

《SKYMENU 活用のポイント》

- ・「ポジショニング」機能を使うことにより、すべての児童が自分の立場を決め、授業に臨むことができた。また、その理由についてもすべての児童が書くことができた。
- ・すぐに発表をするのではなく、個人で考え、コメントに記入する時間を取ることができたので、児童の発表の意欲や安心感にもつながった。
- ・発表の前に大型提示装置で児童の立場を表示した。ちょうど半数ずつとなり、自分と同じ立場の友達がいることが視覚的に分かりやすくなっていた。氏名も表示されたことにより、発表の時に「〇〇さんと同じように」と付け足すことが容易であったようだ。
- ・それぞれの立場の発表が終わったあとに、立場を変えたいという児童が複数人いたため、立場を変える時間をとった。瞬時に変更が反映されるため、共有が円滑にできるという点でも「ポジショニング」機能は有効的であったといえる。

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導 入	<p>1 ふりかえる。</p> <p>T 縄文時代と弥生時代のくらしはどのようなものでしたか。</p> <p>C 縄文は狩猟です。</p> <p>C 生活は不安定でした。</p> <p>C 弥生は稲作が始まりました。</p> <p>C しかし、争いもありました。</p>		
展 開	<p>2 課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自分が住むとしたら、どちらの時代がよいか。</p> </div> <p>3 考えをもつ。</p> <p>○立場と理由を記入する。</p> <p>4 比較検討する。</p> <p>T 立場と理由を教えてください。</p> <p><縄文時代></p> <p>C 平和が一番だからです。</p> <p>C 身分の差が嫌だからです。</p> <p><弥生時代></p> <p>C 食の安定が大切だからです。</p> <p>C 進んだ技術がよいです。</p> <div style="margin-top: 10px;">  </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ポジショニング」機能を用いて、自分の立場をマーカーで表すとともに、理由を「コメント」に記入する。理由が複数ある児童が多くいたため、複数理由を書いて良いことを伝える。 ・全員の記入が終わったら、大型提示装置に児童全員のポジションを表示する。 ・分析ツール「ワードランキング」を用いて、それぞれの立場の意見にどのようなものが多いか確認する。 ・分析ツール「変化の軌跡」を用いて、立場の変化を見取る。 ・児童同士の発言を聞いて立場を変えたいという児童のために、適宜、締め切りを解除することで、考えとその変化が見えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で考える時間を取ることで、児童一人一人が自分の意見を明確にもつことができる。 ・最初から児童全体のポジションを表示してしまうと、意見に偏りが生まれてしまう可能性もあるので、共有の場面から表示する。 ・児童の発表を聞くとともに、ワードランキングを確認することで、キーワードが分かりやすくなる。 ・変化の軌跡を表示することで、どの児童の意見が変わったのかが瞬時にわかり、発表につなげることができる。 ・児童の実態に応じて、マーカーだけは動かして、立場だけは決めてもらうことや友達の発表を聞いて自分の考えが合うものをコメントに記入することも許容してもよい。
ま と め	<p>5 まとめとふりかえりをする。</p> <p>T 自分の言葉でまとめましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>縄文時代は狩猟の時代で、弥生時代は争いの時代だった。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・「気づきメモ」に分かったことや、本時の感想や疑問などを記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次時以降に表示することによって、学習を振り返ることができるとともに、学びの蓄積として残しておく。

《実践を振り返って》

- ・児童全員が立場の表明とその理由を書くことができた。加えて、それぞれの時代の特徴を理解して、理由を書いたり、まとめをかいたりすることができたため、理解を深めるという点で有効的であった。
- ・SKYMENUの「ポジショニング」機能で行ったことによる利点としては、3点挙げられる。
- ・1点目は、立場を「マーカーを動かす」という操作だけでできるため、どの児童にとっても容易であったことと、コメントに理由を記入することで、発表の時に安心して発表することにつながったことである。
- ・2点目は、比較検討の場面において、他の児童の立場が視覚情報として常に共有されていたため、安心感をもって発表したり、意見を付け足したり、新たな意見を発表したりすることが円滑に行うことができた点である。
- ・3点目は、立場を変える時に瞬時にできる点である。
- ・立場が2つに分かれるものであれば、どの教科においても使用できるため、汎用性が非常に高いと感じた。他教科でも積極的に活用していきたい。